

『ギルガメシュ叙事詩』と旧約聖書

講師：月本 昭男（立教大学・上智大学名誉教授）



《講演テーマ》

第1回：死ぬべき人間はいかに生きべきか

第2回：古代文学における友情とその展開

第3回：女神イシュタルの誘惑とその周辺

楔形文字で刻まれた『ギルガメシュ叙事詩』は古代メソポタミアの都市国家ウルクの王ギルガメシュの物語です。紀元前2千年紀初めに編まれ、以後1500年にわたって書き継がれ、読み継がれた文学作品でした。そこには「生と死」「友情」「女性の自立」などをめぐる、私

たち現代人が抱える普遍的な課題が素朴なかたちで織り込まれています。そしてそれらは、旧約聖書さらにギリシアの古典文学にも取り込まれることになりました。

本講座では『ギルガメシュ叙事詩』に提示されたこれらの主題が、旧約聖書にどのように引き継がれたのかを、ギリシアの古典文学をも参照しつつ、探ってみたいと思います。それによって、新約聖書ひいては基督教の思想の淵源のひとつを見つめなおすことができれば、と願っています。

日時 2024年 9月15日(日)16:00~16日(月・祝)15:10

会場 関西セミナーハウス（対面開催）[裏面に地図]

参加費 16,000円 学生 8,000円 [1泊3食、京都市宿泊税200円込]



申込フォームへ

参加申込み 9月8日(日)までに 申込フォーム、Fax(裏面)、電子メール、電話等でお申し込みください。

月本 昭男 つきもと あきお

1948年、長野県に生まれる。新島学園高等学校(群馬県)、東京大学、ドイツ・テュービンゲン大学に学ぶ。専攻分野は旧約聖書、古代オリエント、人類宗教史。立教大学(1981~2014年)、上智大学(2014~2022年)で旧約聖書、古代イスラエル史、聖書考古学などを教える。2024年6月まで古代オリエント博物館館長。立教大学・上智大学名誉教授。

著書：『目で見る聖書の時代』(日本キリスト教団出版局)、『古代メソポタミアの神話と儀礼』(岩波書店)、『旧約聖書に見るユーモアとアイロニー』(教文館)、『詩篇の思想と信仰I~VI』(新教出版社)、『見えない神を信ずる』(日本キリスト教団出版局)、『エヌマ・エリシュ』(ぷねうま舎)、『物語としての旧約聖書』(NHK出版)など。

訳書：『創世記』『エゼキエル書』『ギルガメシュ叙事詩』(いずれも岩波書店)など。

経堂聖書会所属 <http://www.kyodo-seisyokai.com/>

◎スケジュール◎

9月15日 (日)

- 15:30 受付
- 16:00 開会、参加者紹介
- 16:30 講演1
- 18:00 夕食／チェックイン
- 19:00 質疑応答・はなしあい
- 21:00 自由懇談



9月16日 (月・祝)

- 7:30 静想の時
- 8:00 朝食／チェックアウト
- 9:00 講演2
- 10:00 休憩、ティータイム
- 10:30 質疑応答・はなしあい
- 12:00 昼食
- 13:00 講演3
- 14:00 休憩
- 14:10 質疑応答・はなしあい
- 15:10 閉会



◇宿泊室は、2～3名の相部屋を標準とします。
 ◇個室ご希望の方は、お申込みの際にお知らせください。個室追加料 1,000円をご負担ください。

*できるだけ全日程ご参加ください。やむを得ない場合は、部分参加も可能です。部分参加の会費は事務局にお尋ねください。
 *お申込みには、事務局から電子メールか電話で、受け付けのお知らせをします。申込み後2～3日経っても返信が無い場合は、不着などの可能性がありますので、お電話などでお問い合わせください。
 *前日正午以後のキャンセル、変更には、キャンセル料金が発生します。

【申込み・問合せ】

公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー
 関西セミナーハウス活動センター
 〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23
<http://www.academy-kansai.org>

電話 075-711-2117(直)

FAX 075-701-5256

電子メール office@academy-kansai.org

不在時は、留守電に伝言をお残しください。折り返しご連絡します。翌日以降になる場合もあります。



↑ HP



* 地下鉄烏丸線松ヶ崎駅、叡山電鉄修学院駅まで送迎いたします。定員がありますので、ご希望の方は予めお知らせください。地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、タクシーは北山駅か、北大路駅(乗り場有)のほうが便利です。

2024年度 修学院フォーラム「いのち」第2回 参加申込書

(フリガナ) 名前	所属
住所 〒	
電話 () - FAX () - 携帯 ()	
電子メール :	@
◎参加形態 1. 全日程参加 2. 部分参加 ()から()まで	
◎宿泊室 1. 相部屋でよい/同室希望者 なし・あり()さん 2. 個室希望 3. その他ご希望 :	